

令和3年度広島県生活支援コーディネーター養成研修実施要領

1 目的

地域の実情にあった生活支援・介護予防サービスの充実・強化及び高齢者の社会参加を推進するために、何から取り組み、それを次につなげるための工夫等について、先輩の生活支援コーディネーターの活動から学ぶ。

2 対象者（定員 70名）

- (1) 生活支援コーディネーターに選任された5年未満の方（目安）
- (2) 生活支援コーディネーターに選任される予定の方
- (3) 生活支援体制整備事業担当の新任市町職員
- (4) 県保健所の新任職員

3 日時

令和3年12月15日（水）10時30分～15時30分（昼休憩含む）

4 参加方法

職場・自宅等のPC等から、ZoomMeeting（以下「オンライン」という。）で参加。（事前にトライアルを実施）

5 研修内容

10:00	10:30	10:35～11:45	11:45～12:45	12:45	15:30
受付	開会	講義1	昼休憩	講義2 グループワーク（発表も含む）	閉会

講義1 「国及び広島県の生活支援体制整備事業の制度並びにしくみを知る、生活支援コーディネーター及び協議体の役割を知る」

講師：広島県健康福祉局地域共生社会推進課 地域包括ケア推進グループ

主査 三郎丸 かおる 氏

講義2 「事例を通して生活支援コーディネーターの活動を知る」

- (1) 「地域を知るときに大切にしたいこと ～初めて地域に入るとき、住民の声を聴くときなど～」

講師：広島市第1層生活支援コーディネーター（西区社会福祉協議会） 三角 京子 氏

広島市第2層生活支援コーディネーター（庚午地域包括支援センター） 槇原 一晃 氏

- (2) 「地域にある住民同士のお互いさまの助け合いやNPO法人、社会福祉法人、民間企業等の取り組み等をどのように知り、関わっているか」

講師：大竹市生活支援コーディネーター（大竹市社会福祉協議会）

前田 彩花 氏

- (3) グループワーク

地域に入るときにの工夫、課題、地域住民の声を聴くときに大切にしていること

地域の様々な資源との関り、課題

講義への質問、感想 など

6 注意事項

- (1) 事前に別紙「オンライン（ZoomMeeting）研修受講の注意事項」を確認の上、申し込んでください。
- (2) オンラインによる研修を受講するために必要な「研修受講招待メール」及び「Web トライアル招待メール」を受講申込時のアドレスに送信します。当日の視聴機器で確認ができるメールアドレスをご使用ください。
- (3) 受信障害の起きない静かな環境での受講をお願いします。
- (4) グループワークを行うため、1人1台のカメラ・マイク機能付きの端末機器を使用し、周囲の音が入らない環境での受講をお願いします。
- (5) 研修資料は、研修開催日の数日前に広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）ホームページ（各種研修情報＞研修資料）にパスワードを設定して掲載する予定です。パスワードはおって通知します。
- (6) 事前接続のトライアルを行います。当日確実に研修を受講できるよう参加してください。
ZoomMeeting Web トライアルに関しても、同様に「ZoomMeeting Web 接続マニュアル」を確認してください。
このトライアルでは、ブレイクアウトルーム（グループワーク）の練習も行いますので、開始時間までに接続をすませてください。

【トライアル実施予定日時】

- ア 令和3年12月1日（水） 12：00～12：30
- イ 令和3年12月6日（月） 16：00～16：30

いずれも申込み締切後、受講者へ受講に関する詳細を通知致します。

Zoomのセルフテストについて（お願い）

Zoomは次のURLで、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。ご使用予定の端末のビデオ・スピーカー・マイクが正常に作動するか確認を済ませてから、トライアルにご参加ください。研修当日についても、セルフテストを実施してからご参加くださるようお願いいたします。

URL：<https://zoom.us/test>

7 受講料 無料

8 申込期限

受付開始 令和3年11月5日（金）午前9時から
申込〆切 令和3年11月25日（木）午後5時まで

9 受講申込方法

広島県地域包括ケア推進センターホームページの（各種研修情報＞研修の開催情報＞令和3年度生活支援コーディネーター養成研修）に掲載の「研修申込フォーム」にアクセスし、必要事項を記入の上、次の（1）から（3）に注意して申し込んでください。

令和3年度生活支援コーディネーター養成研修

URL : http://chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=68

QRコード



- (1) 研修申込フォームの送信後、申込受付のメールが自動配信されます。パソコン、スマートフォン、携帯電話の設定で迷惑メール対策としてドメイン指定受信設定をされている方は、当センタードメイン「hiroshima-hm.or.jp」からのメールが受信できるように設定してください。
- (2) 自動返信メールの送信先をフリーメールアドレス (Gmail/Yahoo!メール/hotmail 等) にしている場合は、自動返信メールがフィルタリング機能により、迷惑メールフォルダ又は削除フォルダに振り分けられる可能性があります。
- (3) **自動返信メールが届かない場合は、申込受付が完了していない可能性があります。その場合は「12 問合せ先」まで必ず連絡してください。**

10 受講決定

受付期間内であっても、研修申込フォームで定員に達した場合は、申込を締め切らせていただきます。申込フォームで受付され、自動返信メールが届いた方は受講できます。

11 個人情報の取扱い

申込書に記載された個人情報は、この研修の実施に必要な範囲に限って利用させていただきます。

12 主催（問合せ先）

広島県地域包括ケア推進センター（担当：藤原・田中）

〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目2-3

電話 (082) 569-6493 FAX (082) 569-6494

メールアドレス：hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp

※メールでお問い合わせの場合、件名に「令和3年度生活支援コーディネーター養成研修について」と記入してください。

オンライン研修受講の注意事項

広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）が行う研修は、Zoom Meeting を利用します。

1 端末及びネットワーク環境の準備

(1) 研修は、パソコン又はタブレットで受講できますが、できるだけパソコンの使用をお願いします。
また、スマートフォンは通信が切断する可能性が高いので、使用を推奨しません。
(研修によってはマイクやカメラが必要になります。各研修実施要領で案内します。)

(2) Zoom Meeting によるハードウェア要件

Mac MacOS 10.9以降を搭載のMac OS X

Windows

Windows 10 Note : Windows 10 を実行しているデバイスでは、Windows 10 Home、Pro、またはEnterprise
を実行する必要があります。Sモードはサポートされていません。

Windows 8または8.1

Windows 7

(3) 受信状況が良好な環境で受講してください。

インターネット環境による通信不良や通信切断、Zoom Meeting アプリの障害により視聴できない場合は、当推進センターは責任を一切負いかねますのでご了承ください。

(4) 通信料は受講者の負担になります。

(5) 受講確認が必要な研修では、1人1台のカメラ機能付きの端末機器が必要となります。

(6) グループワークを行う場合は、1人1台のマイク及びカメラ機能付きの端末機器が必要となります。

2 研修の妨害やプライバシーの侵害を招く恐れのある行為の禁止

(1) 第三者との「招待メール」のURLの共有や貸与、SNSを含む他の媒体への転載、また、研修の教材を受講目的以外で使用することは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。

(2) 録音、写真撮影、動画撮影、画面キャプチャーは固くお断りします。

3 その他

(1) 研修内容の向上を目的に、研修内容を録画することがありますので、あらかじめ了承してください。

(2) 講師及び受講者の氏名や映像が画面に映し出されることがありますので、あらかじめ了承してください。

(3) 研修資料は、各自で推進センターホームページからダウンロードして準備してください。研修によっては、ページ数や冊数が多くなることもあります。

(4) Zoomのセルフテストについて (お願い)

Zoom はつぎの URL で、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。トライアルの参加までに、

ビデオやスピーカー・マイクが正常に作動するかどうか確認をすませておいてください。

URL : <https://zoom.us/test>

(5) 不明な点は、推進センターまで連絡してください。

問合先 広島県地域包括ケア推進センター

電話 (082) 569-6493 E-Mail : hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp